



～次世代の医療のために～

以下の研究は、皆様よりNCNPバイオバンクに提供いただいた臨床試料（検体、おもに血液・髄液等）と臨床情報の利用を倫理委員会で審査され、活用していただくことが認められた研究です。

この研究について知りたいことや、気になる点がありましたら、遠慮なく下記のバイオバンク窓口にご相談ください。ただし、個人情報の保護、知的財産権の保護により、ご対応・ご回答できない場合がありますので、予めご了承ください。

- ・本研究への協力を望まれない場合は、問い合わせ窓口へご連絡ください。
- ・研究に協力されない場合でも不利益な扱いを受けることは一切ございません。

#### 【対象となる方】

2012年12月7日以降にご同意いただいた方で

気分障害センター外来を受診された方

#### 【研究課題名】

幼少期トラウマとうつ症状の発現に関連する生物学的マーカーの検討

#### 【研究責任者】

小川 眞太郎（国立精神・神経医療研究センター 行動医学研究部）

#### 【本研究の目的及び意義】

本研究では、気分障害センター外来を受診されバイオバンクに登録された患者様の血液検体を解析し、幼少期のトラウマとその後のうつ症状の発現に関連する生物学的マーカーを探索し、リスク評価・亜型分類・病勢判断・治療効果判定・治療薬選択・病態機序研究などに利用できる生物学的マーカーを開発することを目的とします。

#### 【本研究に提供する試料・情報】

血液

性別・年齢・既往歴などの背景情報、診断・現病歴・服薬・心理検査・重症度などの臨床情報

#### 【研究期間】

2020年6月18日～2025年3月31日

2021年5月

(問い合わせ窓口)

国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センターバイオバンク

所属 メディカルゲノムセンターバイオリソース部

電話番号 042-346-3520

e-mail: biobank※ncnp.go.jp(「※」を「@」に変更ください。)